



さくらっこ!



戸塚区青少年指導員協議会は 戸塚区青指 検索

目次

1p...子育てワンポイント! / 2・3p...チャレンジフェスティバル
4p...身近なことから Let's チャレンジ! ・27年度下期行事・28年度上期行事予定



「チャレンジ(挑戦)させよう」

「ワクワクする」「面白そう」など興味や関心があれば「やってみたい」という気持ちが生まれます。その気持ちを後押しするのが親の役目でしょう。ただ、子どもが興味や関心を持ったものには、親にとって困ったことも多いも

のです。部屋が散らかる、衣服が汚れる、危ない、時間を忘れて熱中する...など、親としては、その後のことを考えて、つい注意したり叱ったりして止めさせてしまう事柄が多いのではないのでしょうか。健康管理や他者への迷惑など社会的ルールを考慮することは必要ですが、せっかく子どもが興味や関心を持った事柄を日頃は制止しておきながら、親が望む事柄には「もっと積極的に」「失敗を恐れずにチャレンジ」と言っても、やる気を起こすのは難しいかも知れません。子どもがチャレンジする環境を作るには、親の気持ちや都合を優先し過ぎないのも必要です。

チャレンジ精神を持ち続けるには、自信と失敗を恐れなくて挑む勇氣が必要です。

自信は他人から与えることはできません。自分で目標を見つけ、達成するために努力し、その結果に自分なりの成果を感じたことが自信へとつながります。例え結果が悪くても自信を持つ場合もありますし、逆に結果が良くても自信につながらないこともあります。失敗をしないように、傷つかないようにと親が与えた目標や計画をクリアして周りが喜んで、本人には実感が無いこともあります。他人から見た結果の良し悪しではないのです。

結果ではなく、自分で取り組んだ姿勢やプロセスを称賛することがチャレンジ精神を育み、例え失敗した場合でも、そのダメージを軽減し再びチャレンジする勇氣を育みます。

子どもが自分でチャレンジして、やったぞという「どや顔」や「満足の笑み」を見逃さないでください。ここが褒める最高のタイミングです。自分の「やった感」に勝る高揚感はありません。ここでのプラスの評価が自信と勇氣をさらに強く大きくし、自分らしさや自己肯定感を確立させることにつながります。

大人の社会は試行錯誤の連続ですからチャレンジ精神は重要です。しかし、結果で評価されることがほとんどで、失敗を叱責されることがあっても、成功を褒められることは少ないくらいです。だからこそ、子どもの頃には結果だけでなくプロセスを評価し、失敗を恐れずに自ら取り組む姿勢を育み、例え誰に褒められなくても自分で自分を認められる自己肯定感を持たせることが、チャレンジ精神を持ち続ける者を育てるためにはとても大切です。

そして何よりも大切なのは、親がチャレンジする姿勢を子どもに見せることです。親が宣言して何かにチャレンジする姿勢を見せましょう。子どもと同じことを目標にする必要はありません。例え親が失敗してもいいのです。「失敗したらどうするの?」と子どもに訊かれたら「失敗は成功の元、また挑戦すればいい!」と堂々と答えて下さい。



● 身近なことから Let's チャレンジ! ~包丁を使ってみよう~ ●

子どもと一緒に料理を作ってみませんか!

子どもに何歳から包丁を持たせますか? 「やりたい」と子どもが言った時が始めどき。

まずは一緒に1日1回、1本のきゅうりを切る、味噌汁の具材を切る、リンゴの皮をむくことから始めてみましょう。包丁が無理なようなら、皮をむくピーラーを使ったり、盛り付け担当を任せてもいいかもしれませんね。

初めは慣れていないため、指を切ったりするかもしれませんが、失敗することで包丁の扱い方を知ったり、痛いということもわかるのです。

上手に切れる達成感と満足感が、「またお手伝いがしたい」「次はナイフを使って工作をしてみたい」など、次のチャレンジにつながるかも…。

親子のスキンシップもとれるし、一石二鳥ですよ!



チャレンジの前に

「ネ」の手「に」リンゴ、
食材はしっかりと
押さえてね



- 包丁は少し小さめのよく切れる包丁を使いましょう
- 包丁は危険であることを教え、正しい持ち方や使わない時の置き方も教えましょう
- 踏み台などを使い、作業しやすい高さに調整しましょう(調理台がおへその辺りにくると Good)

27年度 下期行事

- 10月3日(土)
 - 第17回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚公会堂)
 - 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの発表会(共催)
- 10月25日(日)
 - 横浜市青少年指導員研修会(磯子区)
- 11月3日(火・祝)
 - 第39回 戸塚ふれあい区民まつりで活動アピール(東戸塚小学校)
 - 工作教室や模擬店出店
- 11月15日(日)
 - 神奈川県青少年指導員大会(相模原市)
- 12月6日(日)
 - 青少年防災対応力強化研修(消防訓練センター)
 - 中・高校生の防災対応力強化を目的に、心肺蘇生等を実習
- 12月13日(日)~12月18日(金)
 - 12/13 児童文化作品展~各地区で創った作品を紹介展示~(戸塚地区センター)
 - 12/14~18 戸塚区青少年指導員活動パネル展(戸塚区役所3階区民広間)
- 1月16、17日(土日)
 - 第18回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚公会堂)
 - 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの発表会(共催)
 - 第9回 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル作品展(戸塚区役所3階多目的スペース)

- 3月19日(土)
 - 横浜市青少年指導員大会(県立青少年センター)

28年度 上期行事予定

- 5月15日(日)
 - 第16回 チャレンジフェスティバル(戸塚小学校)
 - 19種類の競技にチャレンジ!出るか新記録!!(共催)
- 6月
 - 戸塚区青少年指導員新人研修(戸塚区役所)
 - 新人対象の基礎研修
 - 戸塚区青少年指導員全体研修(戸塚区役所)
 - 青少年指導員を対象にスキルアップを図る研修
- 7月
 - 青少年の健全育成を進める県民大会
 - 全市一斉統一行動パトロール
 - 青少年指導員が繁華街、公園などを中心に巡回夜間パトロールを実施
 - 社会環境実態調査(インターネットカフェ・まんが喫茶、古書店、ゲームソフト取扱店などの店舗調査)
 - 有害図書類区分陳列、18歳未満深夜入場制限規制表示、客席・喫煙飲酒状況等を確認し、青少年保護育成条例の遵守状況を調査、報告

編集発行 ● 戸塚区青少年指導員協議会広報部
事務局 ● 戸塚区役所地域振興課 ☎ 866-8415 / 印刷 ● (株)佐藤印刷所 ☎ 231-2434

●詳しくは● <http://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/chishin/seishidayori/>

19種目に挑戦

チャレンジフェスティバル

～自分の力を試そう！ 自己ベストを目指して！！～

実施予定日時 平成28年5月15日(日)
9時～13時(受付は10時30分まで)

場所 戸塚小学校校庭、体育館

恒例となったこのイベントは今年16回目を迎え、毎年のように参加する子ども達も増えています。主に小学生を対象としていますが、未就学児の子どもさんも大歓迎です。また、一緒に来られた保護者の方も、ぜひ「我が子と力比べ・技対決」をして下さい。事前の申し込みは不要です。雨天の場合は体育館内で行います。お問合せは各地区の青少年指導員または地域振興課へ。
※体育館履きをお持ち下さい。

—— 27年度実績 ——
実施日 ▶ 平成27年5月17日(日)
場所 ▶ 戸塚小学校校庭、体育館

校庭

種目 ※27年度
高学年 ▶ (4～6年生)の最高記録
低学年 ▶ (1～3年生)の最高記録

体育館

平均台
高▶ 2秒97(6年生)
低▶ 3秒50(3年生)
お父さんに記録で勝って、ヤッター

けん玉
高▶ 205回(4年生)
低▶ 115回(2年生)
70回の記録には満足していない

大声出し
高▶ 116.7ホーン(4年生)
低▶ 121.5ホーン(3年生)

コマまわし
高▶ 27秒(4年生)
低▶ 28秒(2年生)
遠くの方をみて渡った

スリッパとばし
高▶ 17m80cm(6年生)
低▶ 14m70cm(3年生)
家でできないので、楽しい

握力
高▶ 39.2kg(6年生)
低▶ 19.8kg(3年生)
今年のチャンピオンに勝った

幅跳び
高▶ 2m02cm(6年生)
低▶ 1m70cm(3年生)
手を振って勢いをつけたら飛べた

片足立ち
高▶ 24分56秒(6年生)
低▶ 3分56秒(3年生)
昨年より2秒更新できた

Go! Go!

ガンバシ!

Granddarts
高▶ 31点(6年生)
低▶ 30点(1年生)
力の入れ方が難しかった

ドリブル
高▶ 7.4秒(6年生)
低▶ 9.89秒(3年生)
来年は10秒を切る!

記憶力
高▶ 15文字(6年生)
低▶ 14文字(3年生)
今年は全問できた

数字書き
高▶ 73文字(6年生)
低▶ 104文字(3年生)
集中すると1分って短い

はねつき
高▶ 78回(6年生)
低▶ 24回(2年生)
はまってしまった

お手玉
高▶ 115回(6年生)
低▶ 101回(3年生)
昨年よりも記録が伸びた

片足なわとび
高▶ 1分45秒(6年生)
低▶ 1分58秒(3年生)
片足なのがおもしろかった

輪投げ
高▶ 32点(6年生)
低▶ 25点(2年生)
高得点で嬉しい

ろくぼくつかまり
高▶ 6分15秒(4年生)
低▶ 2分41秒(3年生)
楽しかった

ジャンプ
高▶ 56cm(6年生)
低▶ 42cm(3年生)
ジャンプカには自信があるよ

小丸太切り
高▶ 4秒(6年生)
低▶ 15秒(3年生)
やってみたら超難しかった

チャンピオン

※写真・記録は全て27年度のものです